

2018 年秋学期の全時間訓練のための  
メッセージアウトライン

主題：  
中心的なビジョン

メッセージ 15

エバ、リベカ、アビガイルによって予表されるキリストの配偶者、すなわち栄光の召会

聖書：創 2:18-24. 24:15, 51, 58, 63-67. サムエル上 25:2-42. エペソ 5:25-27

- I. 予表では、旧約聖書の特定の女は、召会がキリストの配偶者であることを啓示しています——創24:67. 41:45. ルツ4:13. サムエル上25:40-42：
- A. 予表によれば、神の御前での召会の立場は配偶者の立場です。聖書全体において、神はご自身を一人の男になぞらえ、彼の創造され贖われた民の総合計を彼の配偶者である一人の女にたぞらえています——イザヤ 54:5. ヨハネ 3:29. 啓 19:7-9. 21:2, 9-10。
  - B. キリストのからだとして、召会は彼の命を受けて、彼を表現します。キリストの配偶者として、召会は彼の愛を受けて、彼の心の願いを満たします——エペソ1:22-23. 5:30. ヨハネ3:15-16, 29。
  - C. キリストの配偶者としての召会は、愛の中の満足と安息を暗示しています——エペソ5:25. ゼパニヤ3:17。
- II. キリストの配偶者としての召会は、アダムの配偶者であるエバによって予表されています——創2:21-24. エペソ5:23-32：
- A. エバはアダムから取られたあばら骨で神によって建造されました。彼女がこのようにアダムから出て来たことは、召会がキリストから流れ出る命によって生み出されることを予表しています——創2:21-22。
  - B. アダムと同じ命と性質と性格を持つことにおいて、エバは召会の予表です。召会は、キリストと同じ命と性質と性格を持っています——コロサイ3:4, 11。
  - C. エバはアダムから出て来て、アダムと結合し、アダムと一つの肉体となりました。これは、召会がキリストが出て来て、彼と結合して、彼と一つ霊になることの予表です——創 2:22-24. I コリント 6:17。
  - D. 究極的には、アダムの配偶者であるエバは、代々の聖徒たちで構成された宇宙的な花嫁である新エルサレムを予表します。彼らは、神によって選ばれ、贖われ、再生され、造り変えられ、栄光化されて、千年期においてキリストの花嫁となり、永遠にわたり小羊の花嫁となって、愛の中で彼を満足させ、彼に安息を与えます——啓 21:2, 9-10。
- III. 創世記第24章も、イサクによって予表されるキリストと、リベカによって予表される召会との結婚の豊かな予表を提示しています——2-7, 15-16, 61-67節：

- A. このイサクの結婚の記述において、アブラハムは父なる神を予表し、しもべは霊なる神を予表し、イサクは子なる神を予表し、リベカは神の選びの民を予表します。この選びの民が御子と結婚して彼の配偶者となります——マタイ 28:19. 16:18. 22:2. 啓 19:7-9。
- B. 新約聖書全体は、三一の神が共に働き、人類の一部を得て、御子の花嫁、配偶者にならせるという記録です——ヨハネ 3:29. II コリント 11:2. エペソ 5:25-32. 啓 19:7-9. 21:2, 9-10。
- C. 父の富を受け継ぐことに加えて、イサクは選ばれた花嫁を確保しました。真のイサクとしてのキリストは真のリベカである召会を得ました——創 24:61-67. エペソ 5:31-32。
- D. リベカは、召会がこの世から選ばれたことの予表です——創 24:15, 51, 58, 63-67. エペソ 1:4 :
1. 予表において、イサクの花嫁が、アブラハムの親族からめとられたという事実が示しているのは、キリストの配偶者が、キリストの種族から来なければならないということです。キリストが肉体と成って人と成ったので、人類は彼の種族となりました——創 24:3-4. ヘブル 2:14. 雅 3:11。
  2. 召会の予表であるエバは召会がどのように生み出されるかを啓示していますが、リベカは召会がどのようにしてこの世から召し出されたかを予表しています——エペソ 1:4, 18. 4:4. ローマ 8:28, 30. 1:6. I コリント 1:2, 9, 24。
- IV. **ダビデは、苦難のただ中で戦うキリストを予表します。アビガイルは、苦難のただ中で戦う召会を予表します——サムエル上25:2-42 :**
- A. サムエル記上第 25 章以降、アビガイルはいつも戦士ダビデの傍らにおり、戦う彼の後に付いていきました——40-42 節 :
1. アビガイルがダビデと結婚したことは、召会が戦う軍隊となることを予表しています——エペソ 6:10-20。
  2. アビガイルは戦う召会を予表し、それは苦難のただ中で神の王国のために戦います——啓 1:9. 11:15. 12:10。
- B. アビガイルの予表は、わたしたちがキリストの苦難の中で彼と一になる必要があることを描いています——ピリピ 3:10. コロサイ 1:24. 啓 1:9。
- C. アビガイルの予表は、召会が主イエスと共に霊的な戦いにあずかることを描いています——エペソ 6:10-20 :
1. 神の永遠の定められた御旨が成就され、彼の心の願いが満たされなければならぬだけでなく、神の敵が打ち破られなければなりません。このために、召会は戦士でなければなりません——1:11. 3:9-11. 6:10-12。
  2. 霊的な戦いが必要であるのは、サタンの意志が神のみことろと対立しているからです——マタイ 6:10. 7:21. イザヤ 14:12-14 :
    - a. 霊的な戦いは、神聖な意志とサタンの意志との対立にその源があります。
    - b. 召会としてのわたしたちの戦いは、サタンの意志を屈服させ、神の敵を打ち破るためです——啓 12:11。
  3. 霊的な戦いの目的は、神の王国をもたらすことです——10 節。

4. サタンはキリストのからだとしての召会、すなわち、サタンと彼の王国と戦う団体の戦士を恐れています——雅 6:10. エペソ 6:10-20。
  5. キリストの花嫁を構成する勝利者たちは神のすべての敵と戦い、彼らを打ち破ります。それは神の王国をもたらすためです——啓 2:7, 11, 17, 26. 3:5, 12, 21. 11:15. 12:10。
  6. キリストは長年神の敵と戦ってきた者たちと結婚します—— 19:7-9, 11-16。
- V. キリストは再来する時、しみもしわもない栄光の召会をご自身にささげます。それは、エバ、リベカ、アビガイルによって予表される彼の配偶者の実際です——エペソ5:25-27。

© 2018 Living Stream Ministry